



挑 戦

発行責任者：美作市立勝田中学校
校長 西川 裕

学校教育目標：夢を拓き、確かな学びと豊かな心、たくましく生き抜く力を育む



有終の美を飾る



3月になり、令和4年度も残すところ数十日で終わろうとしています。3年生は、私立高校の受験、県立高校特別入試を経て、県立高校一般入学試験に向けて努力の日々です。今まであまり経験の無かったプレッシャーに押しつぶされそうな受験（検）前の緊張、合格したときの安堵、そして、4月からの新しい生活に対する期待と不安、卒業までの時間を惜しむさみしさ、それぞれの人々が様々なことに思いを巡らせ日々を過ごしていることでしょう。今一度、顔を上げて自分たちの進むべき道を切り開くために、お互い笑顔で励まし合い、頑張る姿を見せてほしいものです。みんなの夢の実現までは、あと少しの努力と全員の協力が必要です。

2年生は、受験までとうとう1年を切りました。3学期に総合的な学習の時間に高校について調べましたが、進路選択の現実が迫ってきています。最高学年である3年生に向けての意識を高め、日々の課題に真剣に取り組みましょう。

1年生は、新入生を迎える4月までに、部活動や学習、様々な行事でも後輩を導いていくことのできる憧れの先輩に成長できているでしょうか。

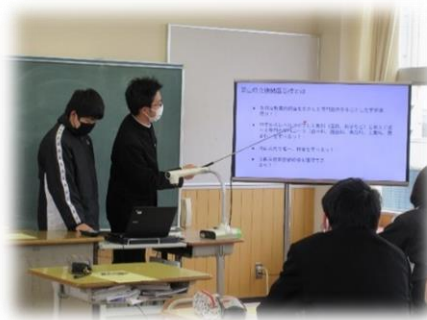
生徒の皆さんに、この3月にもう一度伝えたいことは「^{ほんじてってい}凡事徹底」（当たり前前のことが当たり前前にできる）です。特別なことをする必要はありません。先日、地域の方から『朝のウォーキング中に中学生がいつも挨拶をしてくれるので元気をもらってます。』とお褒めの電話をいただきました。わざわざ電話までいただけるなんて凄いことです。挨拶をするのはごく当たり前前の事ですが、これによって周りの人の心がホッコリします。また、皆さんの身の回りには、様々な当たり前前のことがあります。例えば、「靴をきちんとそろえる。」「掃除をきちんとする。」「交通ルールを守る。」「いくらでも当たり前前のがあります。当たり前前の事が自然とできる人は、どんな人がみても素晴らしいものです。「凡事徹底」を継続することは、良い習慣として将来の自分を助けてくれます。

『色々あったけど、最後は良い締めくくりができ、有終の美を飾ることができた。』と思える3学期にしましょう。残された日々を大切に過ごし、自分の学習や生活を見直し、1年間の総まとめをしましょう。

授業や給食の1コマより



1年生認知症サポーター養成講座



2年生 高校調べ発表会



3年「オムライス給食」

自転車鍵かけコンテスト 連続表彰うける！！



勝田中の生徒は、4年連続自転車の鍵かけ100%を継続させており、今年も最優秀賞をいただきました。表彰式が2月2日に岡山県警察本部で行われました。生徒会長の新野彩花さんが代表として表彰状とトロフィーを受け取りました。自転車鍵かけコンテストは、県警が防犯意識を高めるとともに岡山県内各地の中学校や高校に呼びかけ毎年行っているものです。本校は第3部57校中1位でした。委員会で点検に取り組む中で、安全への意識も高まっています。今後も気を緩めることなく、これからも鍵かけ100%、交通事故0（ゼロ）を継続させていきましょう。

新入生説明会



2月3日に6年生と保護者の方に集まっていただき、今年度は、音楽室を使って新入生説明会を開催しました。生徒会執行部がPCを使って学校生活のプレゼンテーションを行いました。入学後の自分の姿を思い浮かべながら静かに話が聞ける6年生、堂々とした態度で後輩たちに丁寧な説明をする生徒会役員、どちらからも頼もしい『かつたっ子』の素晴らしい姿が見られ入学が待ち遠しくなりました。

第2回学校評議員会



2月14日に今年度2回目の学校評議員会を開きました。新型コロナ感染症防止対策もとりながら、授業見学をしていただきました。評議員の方に校長から本年度の学校の取組を説明し、生徒たちの頑張りについて話し、ご意見をいただきました。今年度の重点取組についての学校の評価とご意見をまとめた学校評価書をホームページにアップしますので、保護者の方もぜひご覧ください。

今までお世話になった3年生に向けて1・2年生が総合で感謝のプレゼントを作りました。今年はどんなフォトフレームとコサージュができたか楽しみにしてください。

お世話になった3年生へ、
とどけたい！

